

平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フーマイスターエレクトロニクス
コード番号 3165 URL <http://www.fuco-ele.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武石 健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤田 和弘

TEL 03-3254-5361

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	45,439	△9.8	82	△64.1	848	265.8	432	417.7
24年9月期第3四半期	50,354	△14.7	228	—	231	—	83	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	175.67	—
24年9月期第3四半期	33.45	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	21,167	6,020	28.4
24年9月期	20,035	5,660	28.3

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 6,020百万円 24年9月期 5,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	△11.1	100	△50.6	700	459.0	430	—	174.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期3Q	2,529,100 株	24年9月期	2,529,100 株
25年9月期3Q	67,583 株	24年9月期	67,553 株
25年9月期3Q	2,461,524 株	24年9月期3Q	2,497,406 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 重要な後発事象	6

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間（平成24年10月1日～平成25年6月30日）における世界経済は、中国及び新興国の経済成長ペースが鈍化していることや、欧州経済が依然低迷していることなど厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社におきましては既存取引の強化及び新規顧客の獲得や取扱商品の拡大に積極的に取り組み収益性の向上を目指してまいりましたが、スマートフォン向け半導体やTFTパネルの需要は堅調だったものの、ODD（オプティカル・ディスク・ドライブ）市場の縮小やLCDモジュール事業が低調に推移したこと等により売上高は454億39百万円（前年同四半期比9.8%減）となりました。

利益につきましては、営業利益が82百万円（前年同四半期比64.1%減）となりましたが、円安の進行により為替差益が7億82百万円発生したため経常利益は8億48百万円（前年同四半期比265.8%増）となりました。また四半期純利益は4億32百万円（前年同四半期比417.7%増）となりました。

当第3四半期累計期間における事業部門別概況は以下のとおりであります。

① 半導体事業

半導体事業は、世界的なスマートフォンの需要増に加えカーナビ機器や高機能薄型TV向け半導体の需要が増加し、売上は好調に推移しました。

以上の結果、売上高は142億68百万円（前年同四半期比22.8%増）となりました。

② 電子デバイス事業

電子デバイス事業は、タブレット端末の台頭等の影響によりODDの需要が急減するなか、顧客のODD販売が低迷し、主力製品であるOPU（オプティカル・ピック・アップ）の大幅な売上減少を余儀なくされました。

以上の結果、売上高は86億45百万円（前年同四半期比26.0%減）となりました。

③ LCDモジュール事業

LCDモジュール事業は、当社の製品が採用されたスマートフォンの新モデルが発売中止となり、売上は低調に推移しました。

以上の結果、売上高は63億51百万円（前年同四半期比37.8%減）となりました。

④ TFTパネル事業

TFTパネル事業は、PC市場での顧客製品のシェア拡大に加え顧客における当社製品の採用比率が高まったこともあり、概ね好調に推移しました。

以上の結果、売上高は145億2百万円（前年同四半期比8.3%増）となりました。

⑤ 電子材料事業

電子材料事業は、新規案件である太陽光パネルや有機EL用封止材の販売が開始されたものの、バッテリーセルビジネスの減少やバックライト用光学フィルムの受注拡大ができなか

ったことから売上は低調に推移しました。

以上の結果、売上高は16億70百万円（前年同四半期比51.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期会計期間末の総資産は、売掛金が8億67百万円、商品が62百万円それぞれ増加したこと等により、211億67百万円(前事業年度末比11億32百万円増)となりました。

（負債）

当第3四半期会計期間末の負債は、買掛金が5億66百万円減少したものの、短期借入金10億44百万円、未払法人税等が3億23百万円それぞれ増加したこと等により、151億47百万円(前事業年度末比7億72百万円増)となりました。

（純資産）

当第3四半期会計期間末の純資産は、四半期純利益により利益剰余金が4億32百万円増加したこと、剰余金の配当に伴う利益剰余金の減少が86百万円あったこと等により、60億20百万円(前事業年度末比3億60百万円増)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に「25年9月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の業績見通しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 9 月30日)	当第3 四半期会計期間 (平成25年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	866,684	883,124
売掛金 (純額)	12,439,837	13,307,395
商品	4,134,527	4,197,193
その他	696,590	835,679
流動資産合計	18,137,639	19,223,393
固定資産		
有形固定資産	1,341,741	1,535,248
無形固定資産	24,715	24,893
投資その他の資産	531,297	384,360
固定資産合計	1,897,754	1,944,502
資産合計	20,035,394	21,167,895
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,911,115	5,344,128
短期借入金	7,743,199	8,787,309
未払法人税等	2,944	326,239
賞与引当金	42,761	23,243
役員賞与引当金	20,000	—
その他	155,634	163,927
流動負債合計	13,875,655	14,644,848
固定負債		
退職給付引当金	66,815	72,686
役員退職慰労引当金	287,284	290,944
投資損失引当金	96,640	93,846
その他	48,587	45,053
固定負債合計	499,328	502,530
負債合計	14,374,983	15,147,378
純資産の部		
株主資本		
資本金	550,450	550,450
資本剰余金	2,382,670	2,382,670
利益剰余金	2,763,015	3,109,268
自己株式	△41,043	△41,060
株主資本合計	5,655,092	6,001,328
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,318	19,188
評価・換算差額等合計	5,318	19,188
純資産合計	5,660,410	6,020,516
負債純資産合計	20,035,394	21,167,895

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	50,354,237	45,439,302
売上原価	49,002,232	44,234,858
売上総利益	1,352,004	1,204,443
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	433,669	445,660
退職給付費用	14,587	22,642
役員退職慰労引当金繰入額	13,563	10,966
賞与引当金繰入額	6,473	17,092
その他	654,913	625,948
販売費及び一般管理費合計	1,123,206	1,122,310
営業利益	228,797	82,133
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,701	1,857
為替差益	40,484	782,892
受取家賃	12,793	24,053
その他	22,434	14,634
営業外収益合計	77,414	823,438
営業外費用		
支払利息	50,821	42,736
支払手数料	20,042	9,907
その他	3,422	4,470
営業外費用合計	74,286	57,114
経常利益	231,925	848,457
特別損失		
固定資産除却損	53	—
貸倒引当金繰入額	450	—
特別損失合計	503	—
税引前四半期純利益	231,422	848,457
法人税、住民税及び事業税	4,883	327,991
法人税等調整額	143,008	88,057
法人税等合計	147,891	416,049
四半期純利益	83,530	432,407

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。